

I 子どもの可能性を最大限に引き出す学びの基盤づくり
II 豊かで質の高い教育環境づくり
III 多様な主体との連携・協働による学びの絆づくり

「おかげ」感謝の心の育成

○（知識及び技能）	生きていく上で必要な知識や技能を身に付けている児童
○（思考力・判断力・表現力等）	身に付けたことを基に、自分なりに考えて行動する児童
○（学びに向かう力・人間性等）	目標に向かって自らを成長させ、高めようとする児童

- 児童が笑顔で生き生きと学ぶ学校
- 教職員がやりがいをもって働く学校
- 保護者が通わせてよかったと思える学校
- 地域と共に歩む学校

◇信じぬく ◇ありのまま受容する
◇励まし続ける ◇どこまでも支える
◇心をつなぐ

～「じぶん力・なかま力」で成長を可視化する手立てを通して～

～明日も行きたくなる学校・成長を支える充実感がある学校・安心して託せる学校～

【確かな学力】	【豊かな心】	【健やかな体】
○地域から学び、地域に向けて発信する学びの充実	○自他を大切にする道德教育の充実	○運動に親しみ体力向上を図る体育の実施
○個別最適な学びと協働的な学び実現のための一人1台学習用端末の効果的な活用	○児童の自己実現を図る特別活動の充実	○自らの健康安全に関心をもち主体的に実践する健康教育
○総合的な読解力を高め、学びと社会をつなげる読書活動の充実	○児童の心に寄り添う教育相談活動の充実	○家庭と連携した基本的生活習慣の定着
○個別のニーズに応じた特別支援教育の充実		
○「学年担任制」「専科副担任制」の活用		
○リノベーション工事下での安全管理の徹底		
○ユニファイドスクール事業を活用した共生社会への理解促進		
○和歌山県・市との連携事業の推進		
○教員のステップアップ(働き方の質の向上)の推進		